

染色加工における環境負荷を大幅に低減


WS™

WS™とは？

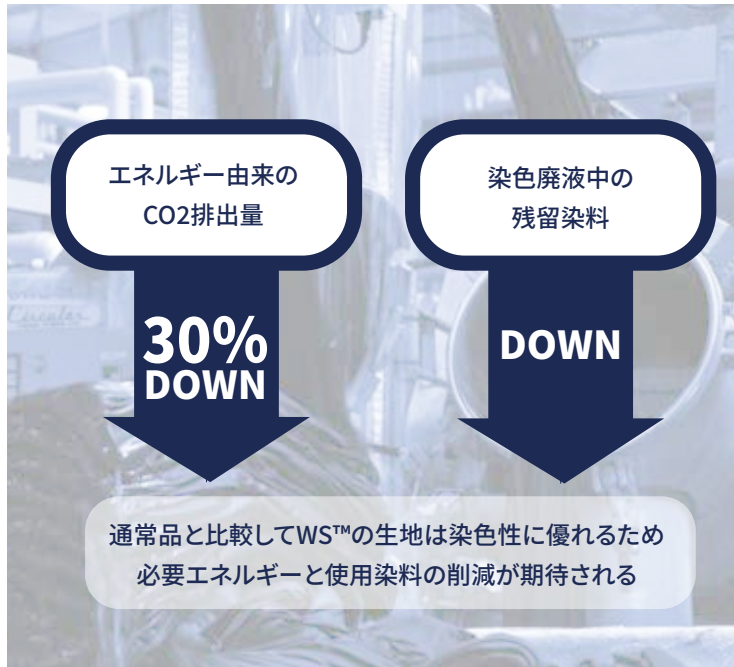
糸作りの工程で物理的作用を変化させて開発した「速染糸」と呼ばれる糸です。
生地加工時の染色時間を大幅に短縮できるのが特徴で、ファッション、スポーツ衣料の他に
ユニフォーム、インテリアなど幅広い用途での展開が可能です。

染色効率
**50%
UP↑**

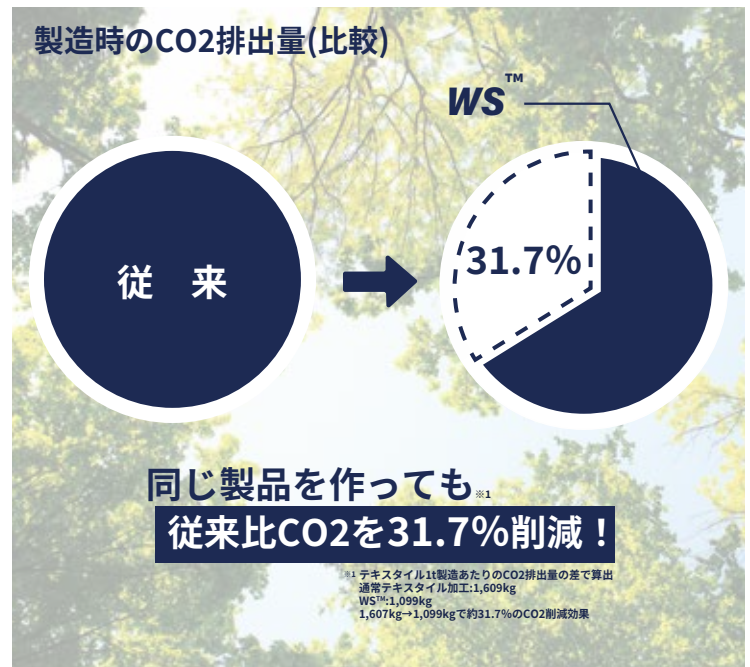
 **早く
染まる**
染料の使用量
20%DOWN

 **低温で
染まる**
ユーティリティ使用量
30%DOWN

WS™の環境負荷削減効果



WS™のCO2削減効果



小松マテール株式会社

お問い合わせ：本 社 - 石川県能美市浜町ヌ 167 TEL.0761-55-1111(代表)
東京営業所 - 東京都中央区銀座 3-10-6 号マルイト銀座第3ビル4F TEL.03-3549-3880(代表)
大阪営業所 - 大阪府大阪市北区梅田 2-2-22 ハービス ENT オフィスタワー 8F TEL.06-6344-4161(代表)



染色加工工程におけるCO₂削減量 第三者確認書

小松マテーレ株式会社 様

1. 確認対象

一般財団法人日本品質保証機構(以下、「当機構」という。)は、小松マテーレ株式会社が作成した「染色加工工程におけるWS系使用時CO₂削減量算定報告書(2021年6月18日作成、報告書番号CR-DP-20210618)」(以下、「算定報告書」という。)が同社により作成された「染色加工工程におけるCO₂削減検証ルール」(以下、「算定ルール」という。)に準拠し、正確に測定、算出されていることについて第三者確認を行った。今回確認を実施した品番はWS系と呼ばれる事業者が開発したポリエステル糸で構成された布帛を染色加工したものと通常のポリエステル糸の2種類(いずれも加工長さ1000mあたり)である。

本業務の目的は、「算定報告書」のCO₂削減量を客観的に評価し、その信頼性をより高めることにある。

2. 確認概要

当機構は、ISO14064-3に準拠して確認手続きを実施した。本業務の確認対象活動範囲は染色加工工程におけるCO₂削減量であり、保証水準は「限定的保証水準」、重要性の量的判断基準はCO₂削減量の5%とした。確認手続きでは、初めに算定対象を含む関連するプロセスと品番、並びに事業者が作成した「算定ルール」についての確認を行った。その後、実際の各工程の現地確認や設定された値についての根拠資料を確認し、算定に使用するデータについて、根拠資料並びに算定ルールとの突き合わせを行った。

3. 確認結果

確認の対象とした、「算定報告書」記載のCO₂削減量 116.9kgCO₂及びCO₂削減率 31.7%について、「算定ルール」に準拠せず正しく算定されていない事項は発見されなかった。

4. 留意事項

「算定報告書」の算定責任は小松マテーレ株式会社にあり、本確認業務に関する責任は当機構にある。小松マテーレ株式会社と当機構との間には、特定の利害関係はない。

東京都千代田区神田須田町一丁目25番地

一般財団法人日本品質保証機構

理事 浅田純男

